

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

こだまでしょうか



2011年の東日本大震災の前後に、テレビCMで流れたことでよく知られるようになった詩があります。まずはそのCMを見てみましょう。

(ACジャパン <https://www.youtube.com/watch?v=SKpwV8M5R3E>)

「遊ぼう」っていうと 「遊ぼう」っていうと 「遊ぼう」っていうと 「馬鹿」っていうと 「馬鹿」っていうと 「もう遊ばない」っていうと 「遊ばない」っていうと そうして、あとで さみしくなつて、 「ごめんね」っていうと 「ごめんね」っていうと 「ごめんね」っていうと こだまでしょうか、 いいえ、誰でも。	こだまでしょうか 金子みすゞ
--	-------------------

これは、金子みすゞさんの「こだまでしょうか」という詩です。「こだま」というのは、山などで「ヤッホー！」と叫ぶと、遠くから「ヤッホー！」と返ってくるような音の現象のことで、山彦とも言われています。電車が好きな人に見れば新幹線のこだまを思い浮かべるかもしれませんが、新幹線のこだまは、東京・大阪を行って帰ってくる速さから名付けられたようです。

この詩の初めには、「遊ぼう」と言うと「遊ぼう」と返ってくる。「馬鹿」と言うと「馬鹿」と返ってくると言っていますが、詩の最後には「こだまでしょうか、いいえ、誰でも。」で終わっています。これは、こだまのように言ったことが返ってくるのは、言われた相手は誰でも同じ思いになることを教えてくれています。「遊ばない」と言われれば、自分も「遊んでやるものか」と思うかもしれませんが。そんな喧嘩になってしまった時でも、「ごめんね」と言うと、相手も「ごめんね」と言ってくれるはずです。

詩ではありませんが、CMの最後は「やさしく話しかければ、やさしく相手も答えてくれる」と締めくくられています。逆に、自分が言われて嫌なことは、相手にも言わない方がいいですね。自分を大切にすると同じくらい、周りの人も大切にいきましょう。11月は「ふれあい月間」です。友達とのかかわり方を見直す月としていきましょう。アンケートも行いますので、嫌な思いをしているようなら抱え込まずに教えてください。また、11月は児童虐待防止月間でもあります。お家で痛い思いや辛い思いをしているようなら、それも相談できる人に話しか、クロムブックのお気に入りにある相談サイトに連絡してみてください。